

YBM NET 常務取締役イ・ジョンチョルです。

このたびは、韓国の政治的な状況により、ご心配をおかけしておりますこと、まず心よりお詫び申し上げます。

日本のニュースでも報道されたように、非常戒厳令は2024年12月3日の午後10時40分に宣言され、その後6時間で解除されました。

これは一種の政治的ハプニングとも言える出来事だったと考えています。真夜中に起きたことで、国民にとっては実際に戒厳令による被害や苦痛は一切ありませんでした。

ただ、野党ではこの事件を問題化してユン・ソンニョル大統領の下野を主張、週末に野党支持者の一部を中心にデモや集会が行われていますが、すべて平和な集会であり、唯一不便なのは週末の交通規制程度です。一般市民にとって、戒厳令による影響は全くなく、不安や日常生活への支障もありません。安全に過ごしています。

過去に東南アジアなど他国で戒厳令が宣布された際、銃剣で武装した兵士の姿がテレビで報道された記憶のため、今のソウルも同じ光景なのではと考えられる方もいらっしゃるかと思いますが、そういった状況とは全く異なりますのでご安心ください。

ただ、今後しばらくは大統領の辞任を求める声や退陣を求める政治的な動きが続くと予想され、弾劾に発展する可能性はありますが、ご心配には及びません。今回の事件は、安全な韓国というイメージにも悪影響を与えており、韓国の国民として非常に理解しがたい状況であることも申し添えておきます。

ご心配をおかけして申し訳ございません。

2024年12月10日 YBM 常務取締役 イ・ジョンチョル